

今月の寺ともさん 溝淵 正臣・絹さん



今月の寺ともさんは、溝淵正臣さん絹さんご夫妻です。正臣さんと絹さんは、かつて学校の先生として直島でご夫婦一緒に勤務するという、今では珍しい経験の持ち主です。正臣さんは、昭和40年に林小学校の教員としてスタートされました。その後直島に転勤になります。正臣さんは直島小学校、絹さんは直島中学校勤務となり、同じ職員室で机を並べたそうです。直島では、地元住民との交流も盛んで、もの干し竿のような長い棒で海面を叩いて、仕掛けておいた網に魚を追い込む、追い込み漁もやったのだとか。また絹さんが岡山でお産する時には、夜中にも関わらず正臣さんを船で送って下さいました。その漁師さんは、お腹の大きな奥様も乗せるものと思い込んで、お布団まで用意してくれていたのだそうです。このように直島の人々に愛され、定年後は請われて勤務することになります。直島後は教育委員会、一宮小学校、四番丁小学校の校長を歴任しました。退職後の平成24年に教育功勞により「瑞宝双光章」を受章しました。その折には地元高松はもちろんのこと、都会に出ている教え子たちも、東京でお祝いの会を開いてくれたそうです。教員生活の一番の思い出は、たくさんの教え子に恵まれたことだと仰います。今でも「先生、先生」と生徒のみならず保護者までもが慕い集ってくれるそうです。先生冥利につきますね。これからも地域のために、ますますご活躍ください。

***** ご自慢のペットちゃん *****

名前：チョコちゃん
性別：♂
お年：5歳
種類：トイプードル
好物：馬肉ペットフード
苦手：お外
住所：宮脇さん宅(高松市)
性格：やさしく飼い主思い



ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

エピソード：長年お付き合いのあるペットショップで3歳になるまで飼ってもらっていたチョコちゃんです。来た時からとっても大人しく、私がお参りに伺っても決して無駄吠えしません。仏様のある部屋に入るとはいけないと教えると、ちゃんとお言いつけを守れます。宮脇さんにいつもいい子で抱っこされ、寝る時も引っついて寝ます。とても気持ちが安らかに、落ち着くのだそうです。本当にいい子ですね。

***** 総代さん便り *****

総代の山根です。肌寒い日が多い春でしたが、皆様元気に過ごせましたでしょうか。先月は熊本の地震からちょうど1年を迎えました。地震に対する備えとして、私の自治会では若い子どもさんが何人いるのか、65歳以上のお年寄りが何人いるのかを把握できるように名簿を作っています。避難所での食料の援助や避難の際に介助が必要な人に援助者がスムーズに駆けつけることができるようにするためです。また災害が起きた時でも、町内が火事にならないように、各班に消火器を設置することにしました。ところが消火器一つの管理をとっていても、様々な問題が浮かび上がってきます。設置場所をどこにするか？誰が責任をもって管理するのか？管理者を1年交代にするのなら、各班の人数がまちまちなので、バラつきが出てしまうなど、いろいろ出てきました。でもこういう小さな積み重ねが、防災には必要な気がします。備えあれば憂いなしです。徳成寺にご縁のある皆さんにも事前の準備をお勧めします。

